



2月はたくさん雪が降り、まだまだ寒い日が続きます。春の暖かい日差しが待ち遠しいですね。

早いもので今年度も最後の月になりました。食育活動や、給食を通して子どもたちと触れ合いながら、子どもたちの成長を感じることができました。食べられる量が増えたり、苦手だったものが食べられたり、おいしそうに食べる姿や笑顔がたくさん見ることができました。今年度の残り少ない給食も楽しめるように、これからもおいしい給食作りに励んでいきたいと思ひます。



3月3日は「桃の節句」とも呼ばれます。昔、人形に息を吹きかけることでけがれを移し、水に流す風習があったとされ、日本に伝わった後、子どもが元気で幸せに成長できるようにお祝いする日として徐々に定着していったといわれています。ひな祭りには古くから伝わる伝統的なお祝い料理があり、それぞれ縁起のいい意味が込められています。



ひしもち

色の順は、下から緑色・白色・桃色の3色。桃色は「健康の祝い」白色は「清浄の表し」緑色は「春の芽吹き」をたとえているといわれています。



ひなあられ

桃色(春) 緑色(夏) 黄色(秋) 白色(冬) の4色で四季を表しており、「一年通して健康に過ごせますように」という願いが込められていて、ひし餅を食べやすくするために砕いて焼いたのがひなあられの発祥とも言われています。

一年間をふり返って...

- つくし組・・・二人とも食具を使って食べる姿が見られます。食育では様々な食材に保育者と一緒に楽しんで触れる事が出来ました。
- もも組・・・食育やミニクッキング、どんな活動にも興味津々で参加しました。お友だちとも給食の時間を楽しんでいました。
- たんぽぽ組・・・毎日ほとんど残すことなく、たくさん給食を食べてくれたたんぽぽ組さん。様々なクッキングにも積極的に取り組んでいました。



2月の食育の様子

食育「小松菜ちぎり」



たんぽぽ組クッキング「たらのちゃんちゃん焼き」



ミニクッキング「バレンタインクッキー」



もも組クッキング「スイートポテト」

